

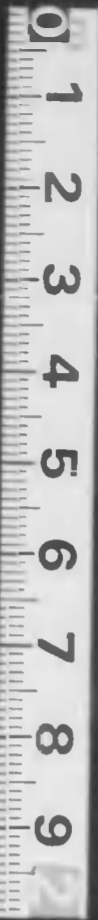
週寫眞報

編輯部報情閣内
ンセ十・號二十六第・日六廿月四

昭和十三年三月十一日 第... 第十四号四月廿六日... 第一回... 第六十二号



アストリアの結ぶ日米親善





撮影 小石清

靖國神社 臨時大祭
 護國の英雄神靈を祀る靖國神社の臨時大祭は四月二十三日の招魂式について同日二十四日から五日間百武海軍大將委員長のもとに厳かに執行される。天降陛下には、護國の神々と新たに合祀される一萬三千八百八十九柱の英雄に對して、大祭第二日の二十五日朝、靈前に御親拝あらせられると承る。事變下に三たび迎へる大祭に新たに合祀される祭神は昭和十二年までの海軍、陸軍、支那事變に戦没した陸海軍將兵並びに警察官等の忠魂である。
 『もし敬らば、靖國神社で會はん』と言ひ置きし、その父や兄や夫や子の忠魂はいまこそ無窮の哀思に浴しつつ魂を靖國神社に歸かに神魂まるのである。
 散る櫻花は木の香も新しい中門扉居に映へて神前に響つく。全拜者に降り注ぎ、護國の神と敬慕した武人の神々しさを表徴してゐる。

育兒糖 ロロン

母乳が
なくとも
牛乳と
ロロンで



母乳の代用に

牛乳だけの使用は片手落

牛乳は母乳にくらべて栄養分が足りませんから、牛乳だけで赤ちゃんを育てますと、栄養不良になり、だんだん發育がおくれます。

この際、牛乳に育兒糖ロロンを加へますと、母乳と同じ栄養價になり牛乳の消化もよくなりますから、まろく丈夫に發育します。

最も進んだ牛乳添加料

育兒糖ロロンは従来の添加料の缺點に鑑みて、二種の含水炭素に、ビタミンB、アミノ酸、磷酸カルシウム等を配したものです。

一圓五〇銭 二圓七〇銭 各埠頭店にあり

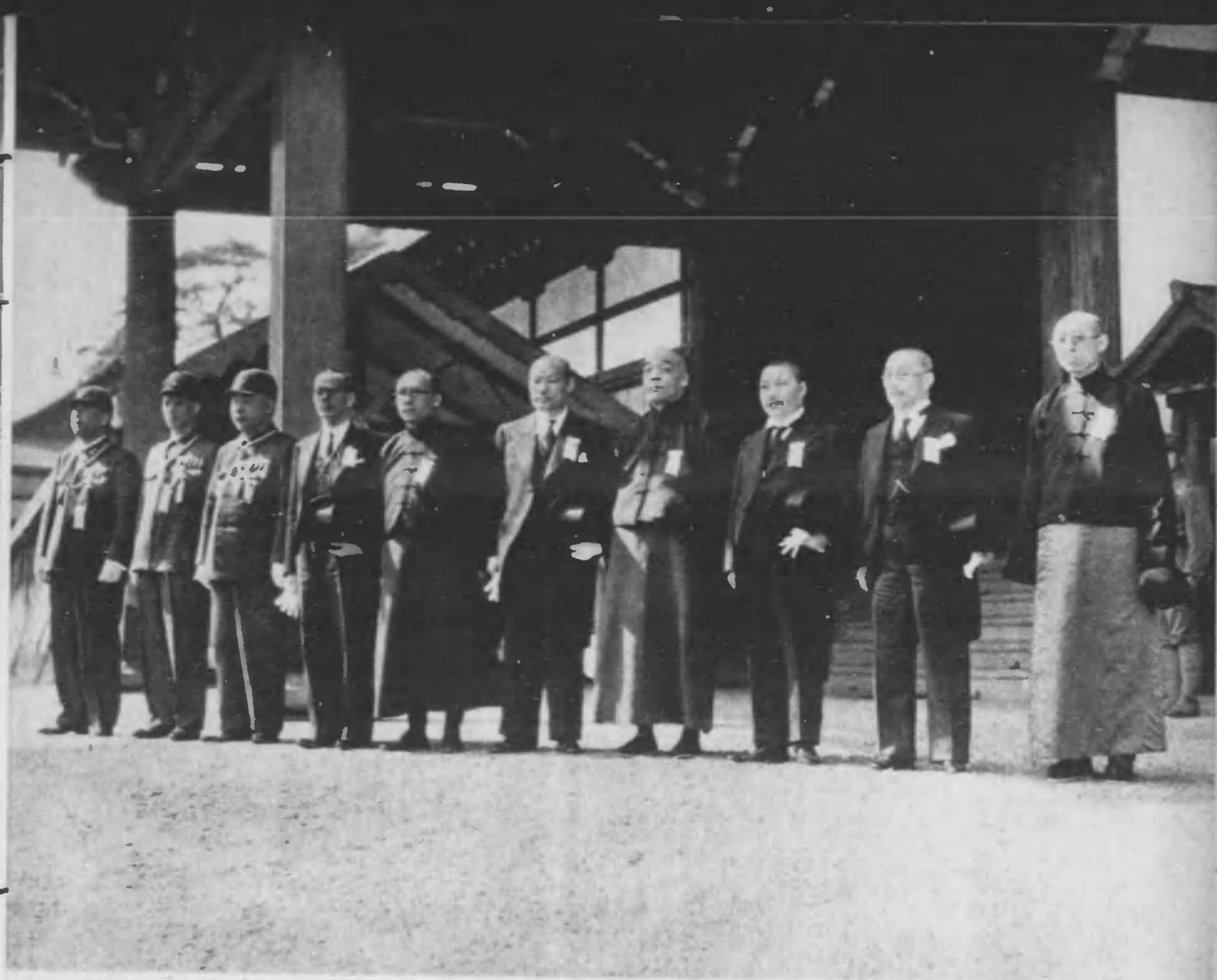
發賣元 大阪市浪速区 武田長兵衛商店
 製造元 大阪市橋上區 武田榮養化學株式會社



一日夜、東京市長主催の歓迎晩餐会は東京會館で開催された。
五日、打揃つて春雨にぬれる箱根を訪れ宮の下のホテルにくつろいだ。



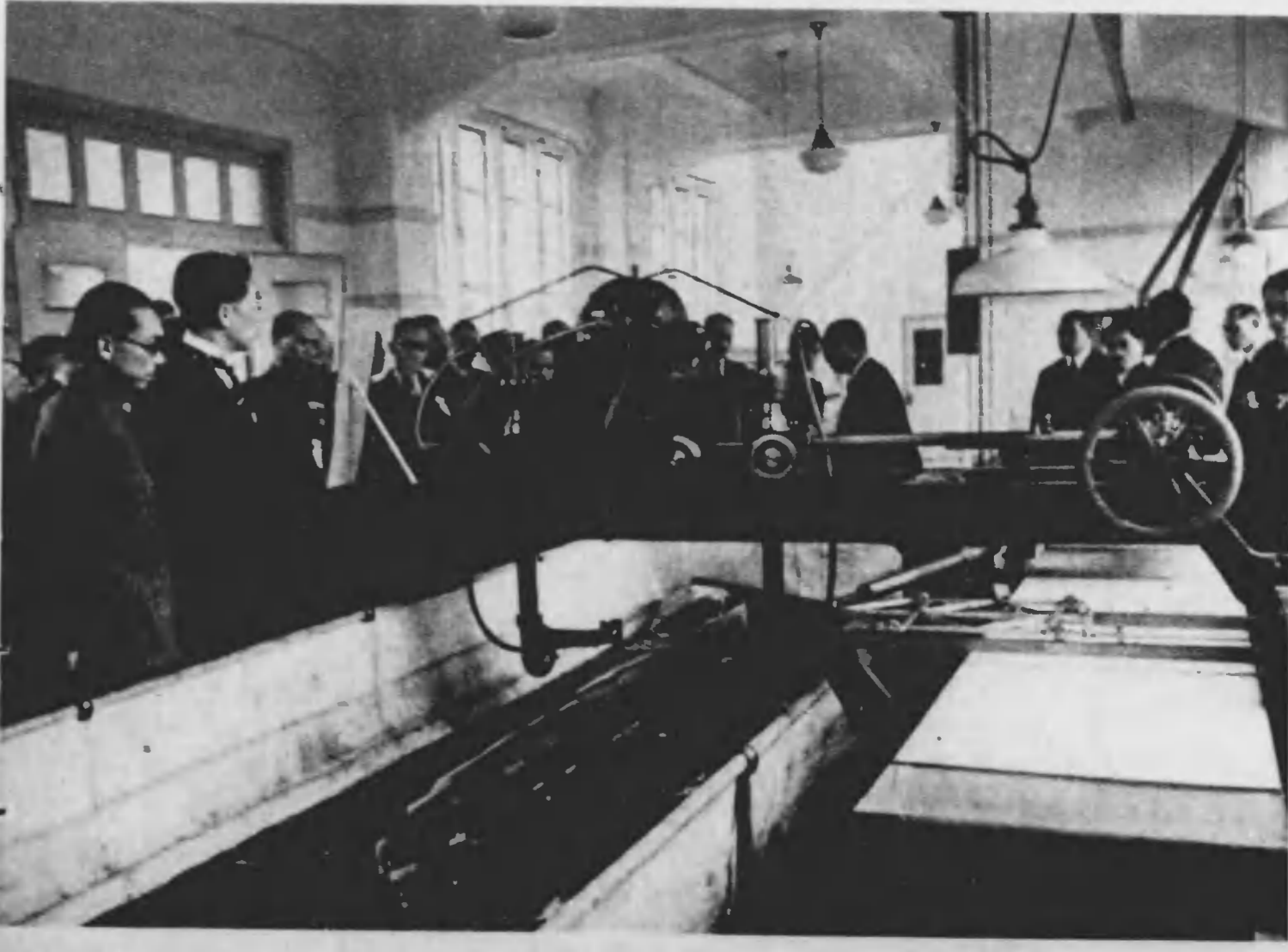
四月一日朝、天機奉伺紀帳のため宮中東御車寄に参内の大陸市長一行。右から、韓廣祿 張家口特別市市長 傅宗璽 上海特別市市長 高冠吉 南京特別市市長 朱梓山 濟南特別市市長 趙琪 青島特別市市長 潘毓桂 天津特別市市長 侯鏡汶 北京特別市市長代理 大迫幸男 哈爾濱市副市長 鄭禹奉 奉天市市長 于靜遠 新京特別市市長



日、滿、支、蒙の十市長を東京に迎へ、四月一日から開かれた東亞大都市交禮會は大體大都市が相互の緊密な提携により興亞の黎明・新秩序建設に積極的の協力すべき機運をこゝに確立した。標に明け暮るの夕に辱れた滯東中の日程はお互ひに胸襟を披いて理解し合ふ意義深い會合であつた。

撮影 内閣情報部

二日の日曜、上野の懇談會を了へて、一行は東京帝國大學を参観した。(同大學内 船舶試験所にて)



大陸から来た市長さん



夏浪嶼島から望む軍の手で固く護られた新生厦門の全景、前方は厦門市街、手前は鼓浪嶼市街

「お嬢さん！一枚いかでせうか」維持会宣傳員の女性群は街頭の姑娘に呼かける。織手が織る復興、足場をかけたビルは彼女たちに微笑む。



厦門公園に設けた抽籤場一等二千元から十等まで公衆の面前で幸運の籤は玉に詰められる。玉はポツカリ口を開く維新商へ

支那事變勃發以來、厦門について南支の抗日策源地であつた厦門にも春は再び訪れた。昨年五月わが海軍部隊の同島占領とともに、狂燥に明け暮れた市街は皇軍の手によつて國の明眼を取戻し、風光明媚な鼓浪嶼島とともに天然の海港厦門は活潑な息を吹き返した。いまや、わが臺灣と一衣帯水の新生厦門は不運の壁に焼かれた市街の復興に全力を傾けてゐる。復興の衝に當る同地治安維持会は建設事業資金として復興券を賣出し、「われらの市街はわれらの手で」と協力する市民とともに復興の意氣に燃えてゐる。

攝影 小石 清



割戻金付き復興券の賣出しだ。一等二千元！希望の者はお早くお買上げを！賣出し宣傳の旗は街から街へ！





↑ 橋梁筒から取り出された
玉は、維持会中国人女事
務員によつて讀み上げられ
た。九十七番!

↓ 『あつ、九十七番だ』誰だ
群衆のさほめき、おちさ
ん僕だ! ほんた、この子
だ。感激の昂奮は少年の胸
をゴム風船のやうに膨めた

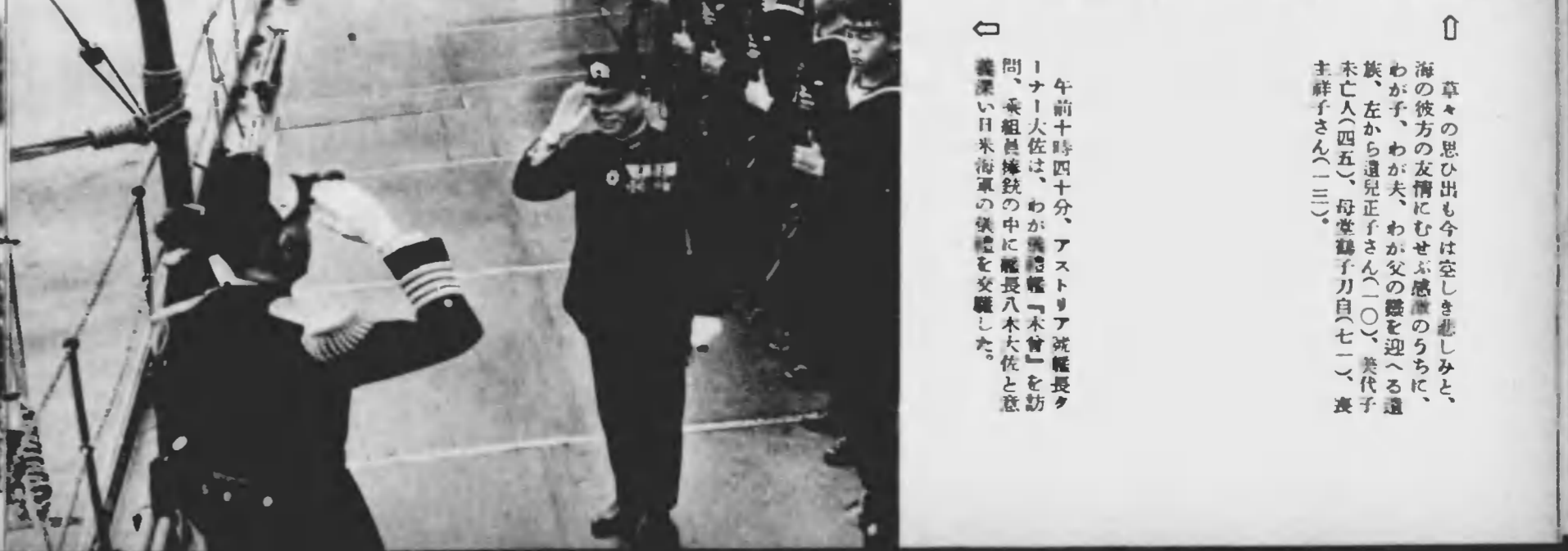


↑ 『公正公平! 盲人の指先
は誰に微笑む。橋梁筒に添
ぐ指一秒、二秒』

↓ 『何番だ、誰だ、もしや
俺に! 盲人の手先に吸付
く群衆。緊張にみはる目
悲壯な泣べそ、思ひは一等
二千元に盡く顔、顔』



善親米日ぶ結のアリトスア



撮影 内閣情報部

午前八時十五分、わが郵船「三笠」
「秋篠」の三艦にまもられたアストリア
は朝霧の中を静かに横濱港に入港、後
橋高くわが軍艦隊を擁護して盛況一時
砲を放てば、これを港内に迎へるわが艦
隊「木曾」は同時に前橋高く星條旗を
掲げ全員登艦のうちに砲砲を發射、兩
艦各二十一發の砲は放々と轟きわたる

前駐米特命全權大使故齋藤實氏の
遺骨送還の任を帯びた米國海軍艦隊
アストリアは、さくら吹雪散りしく
四月十七日午前八時半、アナポリス
出港以來一萬一千哩の海路をく横濱
港に到着、かくて日米親善の不朽の
功を成し、兩國友好の運柱となつた
氏の靈に對する米國親野の眞情送る
る吊意はわが朝野の限りなき感謝に
よつて迎へられた。

草々の思ひ出も今は空しき悲しみと、
海の彼方の友情にむせぶ感涙のうちに、
わが子、わが夫、わが父の靈を迎へる遺
族、左から遺児正子さん(一〇)、英代子
未亡人(四五)、母愛子刀自(七一)、渡
主祥子さん(二三)。

午前十時四十分、アストリア海軍艦長
「ナール」大佐は、わが郵船「木曾」を訪
問、乗組員隊列の中に艦長八木大佐と意
義深い日米海軍の交際を交際した。

昭和九年二月、故齋藤實氏は駐米大使としてワシントンに著任直後ハル副長官に宛てた廣田外相の「挨拶」を同長官に手交したが、この挨拶の中には次のやうな一節があつた。

「本年(一九三四年)は日米兩國交際開始以來滿八十周年に該當するところ、この長年月に亘り、兩國が常に親善友好の關係を保持して来たことは顯著なる事實で、經濟關係に於ては雙方商品間に競争の地位にあるもの極めて少く、兩國は互ひに他方商品の一大顧客として有無相通するの基礎に立脚し、相互依存の關係を促進しつゝあるのは御同様に堪へない。更に又、日米兩國全般の關係を大處高處より觀察し、詳細に考究するに於ては、予は兩國間に根本的に解決を困難とする問題の存在せぬことを確信する。」

これに對しハル長官は欣然歡意を表し、「日米間最初の條約締結以來、實に兩國間の關係を常に特色づけて来た友好親睦を維持増進せんが爲、百万努力することを誓はれた。」

いま故齋藤氏の遺骨歸朝に際し、この日米親善の功勞者に對して米國政府の示した美しい友情が、日米兩國國民の感情に自ら融和の度を加へつゝある時に當つて、兩國の修交史に現れた幾多のうらはしい事實の中から、その二三を擧げて回顧の一端としてみよう。

1. タウンゼンド・ハリス
ハリスは神東に對する前、神東の親善として連日駐日總領事の役を買つて出たのであるが、外交官としては誠實有能の士であり、個人としても佳問や、もすれば誤り傳へられる如き人ではない。宗教心あつた紳士で、公私共に他の強國の代表者のやうに「力即權利」の權謀策を弄することなく、わが國、及びわが國民に對して飽くまでも深い敬意に終始し、彼の志の一つであつた泰西文明の導入について、それが果してこの國の究極の幸福をもたらすことになるか否かを再三反省した事實を見ても、尋常一様の外交官ではなかつたことを察することゝ出来る。初代の駐日代表としてこの人を迎へ得たのはその證明から日米兩國の修交に幸ひなことであつた。

2. 故ルーズヴェルト大統領
ルーズヴェルト大統領は、故齋藤氏の當時、故セオドア・ルーズヴェルト大統領が正義日本のために盡された好意と親切に特記すべきものがある。わが公使の一人であつた駐米公使高平小五郎氏から山縣公に贈られた明治三十八年六月二十六日附書翰の一節はよくこの間の消息を物語つてゐる。

「右(日露講和問題)に付大統領ルーズヴェルト氏の盡力は實に異常にして、露の疑念、遂に露り諸事如意活動せざるを得已候得共、近在露米大使を經由し、直接露帝又は其の外相と交渉候事に相成候に付、露其本件も相應進捗を見るに至りたる次第にして、急要の場合には、晝夜の別なく小生を事務室又は書齋に引見し、米大使宛訓令の如きも小生の面前に於て而書記に口授し、起草せしめられし次第に有之、昨日も、自分は日本外務省官吏の如し、とて一笑せられ候程に御座候。」

3. 關東大震災と米國の同情
大正十二年の大震災に際して米國民から寄せられた援助と同情はいまなほわれわれの記憶に深い。往年のサンフランシスコの大震災に示したわが同情が米國民の深い感謝を呼び起したのと思ひ合せて、兩國間の美しい友情の現れが、こゝにも見られるのは喜ばしい思ひ出である。次に當時一九二三年九月四日附ニューヨーク・タイムスの「全人類の關心」と題する社説を引用してみよう。

「大震災の時、常に同情の意を表明するに止まらず、常に實質的援助をなす用意ある赤十字社の如き機關を有するは米國々民の誇りとする所である。今は焦眉の救援を要する時である。大統領はいち早く同情の意を表すると共に、幾艘の軍艦を既に全速力を以て日本に向け航行中である。この事實は吾人の海軍が戦時に於けると同様平時に於ても効用を有してゐることを示すものである。」

サンフランシスコ大震災の際には、日本國民から十四萬六千弗の寄附金が贈られた。勿論それは再び歸つてくることを期待しなされたものではなかつたけれども、彼の好意は今數億のものとなつて日本國民の手に歸つてゆくだらう。
幸ひ米國は二百萬の會費を擁する恐らく世界最

大の赤十字社をもつてゐる。しかし、災害の範圍は米國赤十字社の如き一團體の獨力を以て當るには餘りに廣大である。これこそ全人類の關心事であり、博愛の聯盟によつて全世界各國民からの協力を招致しなければならぬ。」

4. 駐日米大使ハンクロー氏の遺骸送還と米國民の感激
今から十五年前、露艦大使と同様物を押し日米親善に努力した駐日米大使エドワード・ハンクロー氏が、大正十四年七月二十八日朝野に客死の際、わが朝野が擧げた故人に哀悼の至情を表したことが、今なほ我々の記憶に新しい。

わが政府は特に當時の最新型巡洋艦「多摩」を艦隊として同大使の遺骸をサンフランシスコまで護送せしめたが、いま故齋藤氏の遺骨が米艦アストリアに護送されて歸朝したのと此思ひ合せて感慨深いものがある。

軍艦「多摩」は八月六日わが朝野多數の舟車嚴肅なる見送りの禮に横濱を出港したが、大使の靈柩は特に後艦橋に新設した棺造りの一室に安置し、海中は晝夜の別なく安置所の周圍に歩哨を配し、海朝委員一同安置所前面の後甲板に整列、軍樂隊の奏する「悲しみの曲」の樂聲裡に大使の英靈に對して哀悼の誠を捧げたのであつた。

かくて「多摩」は八月二十二日米國海軍の派遣した大艦隊に迎へられてサンフランシスコに到着し、二十三日米國官民の感謝と感激の裡に艦上で大使遺骸の引渡式が行はれたが、當時大使遺骸の護送に際してわが國が披露した敬意と哀悼の至情が米國官民に與へた感動は實に少からざるものがあつた。當時の米國大統領クリッパチ氏が天皇陛下に宛てた親電にこれをうかがふことが出来る。

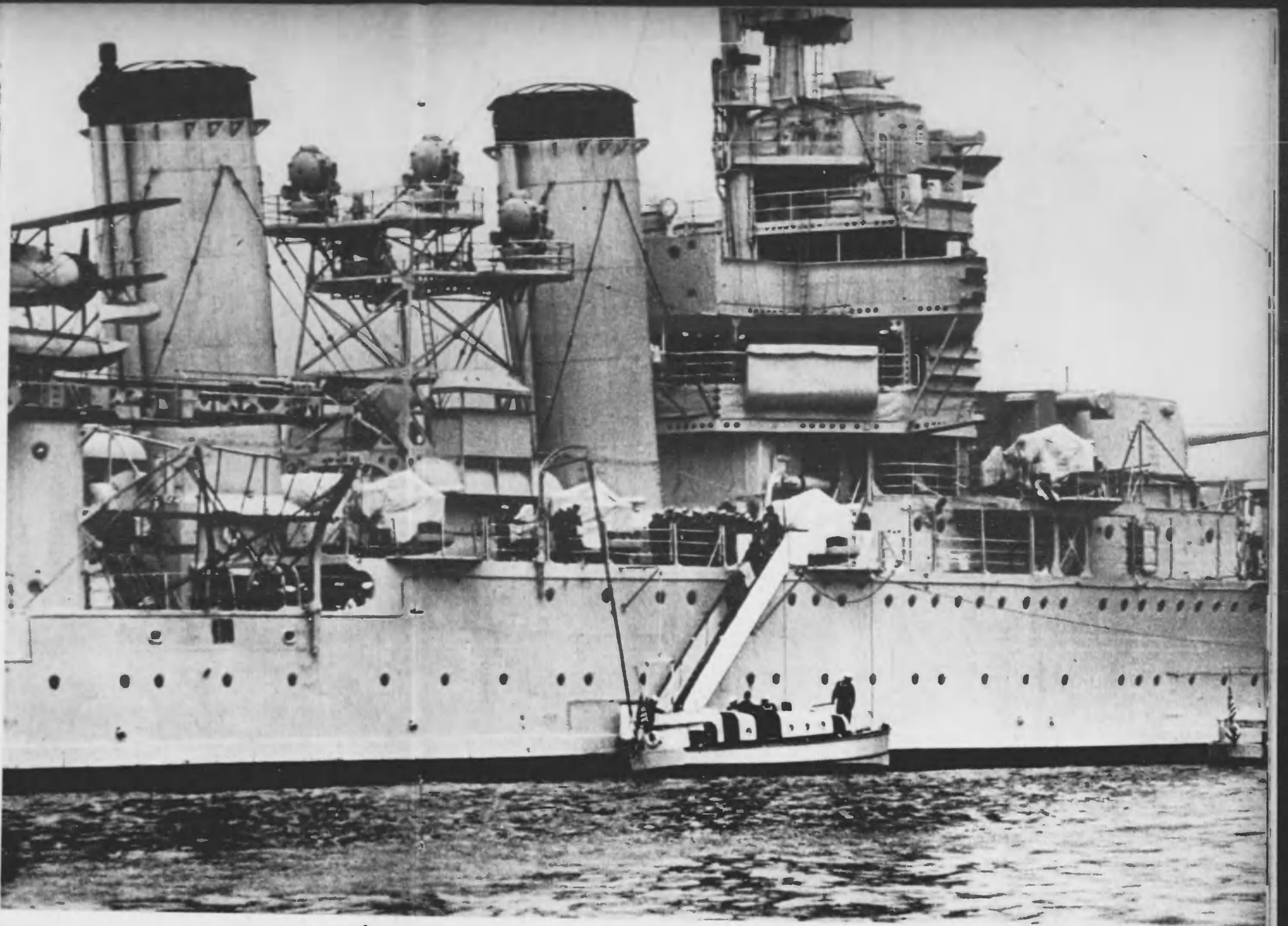
「予は亞米利加政府並びに亞米利加國民に代り、日本政府並びに日本國民が故亞米利加大使ハンクロート氏に示された敬意の表裏に對し茲に衷心より陳下に謝意を述べると共に御座候。故大使の遺骸を輕井澤より東京への移送、東京に於ける葬儀、横濱港への移送、更に軍艦多摩への移送等に當り、日本官憲、日本政府各部門、並びに日本國民の示されたる熱誠周到なる各措置、同時に日本帝

國政府が故大使の遺骸を亞米利加合衆國に護送するため特に軍艦を提供せられたる厚意等は予の最も深謝するものに有之候。斯る厚意は凡て故ハンクロート氏が日本に於て如何に敬愛せられ、且氏の代表する國家に對する日本の友誼の如何に厚かりしかを示す證左と存候。」

かく日米兩國はその修交開始以來互ひに友好親善の關係をつづけて来たのであるが、今や東亞新秩序の建設をめづつてわが國の眞意を理解せず、遂に陽に妨害的行爲に出るゝ兩國があり、この風潮に影響されて米國に於てもやゝもすれば面白からざる動きのあることは甚だ遺憾なことである。しかし日米兩國の間にはさきにあつたハル副長官宛ての廣田外相の「挨拶」にある如く、根本的に相争ふべき何の理由もなく、わが國の意圖する所が米國と同様太平洋の眞の平和にあることが理解されるならば、米國民の誤解も必ずや氷解して、兩國の親交はいよいよ深まるであらう。このことは八十五年にわたる日米修交史を顧みても當然のことであり、我々の信ぜざる信念である。

大正十四年八月二十三日、ハンクロート大使の遺骸を護つてサンフランシスコ市街を行進するわが軍艦多摩乗組員
京華報の助氏攝





米國の手から日本の手へ歴史的な受領式を終へた遺骨は、わが海軍儀仗隊を先頭に米國海軍儀仗隊も加はつて、厳かな「葬送行進曲」吹奏裡に山下棧橋から臨港停車場へ莊嚴な行進を開始した。遺骨を納めた白木の御堂にはターナー艦長と北澤大使館書記官が肅々と兩側に従つた。

午後一時十五分、アストリア號の艦艇は靜かに舷梯に横付けされ、遺骨を納めた白木造りの御堂は武装の米國水兵に捧持されて艇に移された。



アストリアの
結ぶ日米親善

撮影 内閣情報部
及加藤泰平



サクラ、サクラ
樽の櫻に水兵さ
んはそつと唇をつ
けてみる。

雷門で木炭バス
を降りた一行は仲
見世を通つて観音
様に参詣、世界一
の大提灯に驚きの
眼をみはつた。

東京駅に降り立
つた一行は東京市
差出しの國策型木
炭バスに分乘して
宮城前へ



浅草のレヴュー
劇場に招待された
乗組員一同、美し
い日本城の華やか
な踊りをおしま
く喝采をおくる。
だ。

通商船送の大任を滞りなく果たしたアストリア乗組員は、十九日朝やうやく半艇上陸、翌花菱の帝都に入京した。アホリス出港以来、輝耀な艦内生活をつけてきた乗組員一行はこの日質素ながらも心をこめたわか朝野の歓迎にほめてアメリカ水兵らしい明朗さを發揮、到る所に微笑ましい日米交際の情景が展開されたが、流石に艦送艦の乗組員らしくはしやきの中に自ら節度を保ち、歓迎の人たちに快い印象を残して歸艦した。

アストリアの
結ぶ日米親善
撮影 内閣情報部

外國神社の参拜
を志へた水兵さん
たちは深川清澄庭
園で開かれた東京
市主催の午宴會へ
臨やかに繰り込ん
だ。





放送の試み 迫る

選省

スタジオ
従来出演者の前に置かれたマイクは、今は見えない。マイクは天井へ引き上げられ、新しく照明設備が整えられ、大きなカメラが舞臺の前に据付けられる。

撮影 望月邦康
現地 俊吉



アイコノスコープ
型送像管——日本放送協会技術研究部が改良した優秀な性能をもつ送像管。硝子球の中の四角な盤がレンズを通じて映像をうけてこれを電流の強弱に変換する。電流の強弱は電流の強弱に変換する。電流の強弱は電流の強弱に変換する。

カメラ
技師は右手で視点を定め、左手のハンドルで舞臺の人物に焦点を合はせる



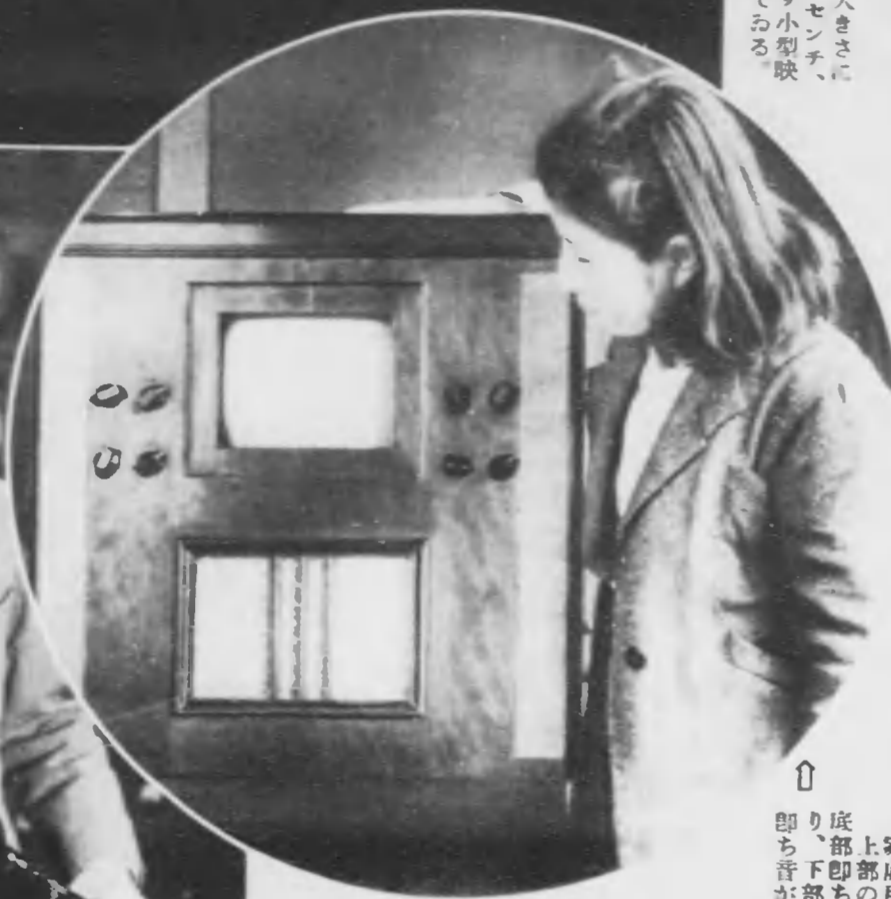
スポーツ放送、芝居の放送、もしこれがトーカーのやうに聲や音と同時に姿や光景を見ることが出来たらどんなに素晴らしいことだらう、この永年の希望は早くも我々の目の前に實現されようとしてゐる。
こゝ数年來鋭意テレビジョン放送の研究をつづけてきた日本放送協会は、いま東京市世田谷區練馬町の同協会技術研究所内にテレビジョン固定実験局を建設中で、試験放送もいよいよ近い將來に開始される運びとなつた。

スタジオ内から放送する場合を述べてみよう。
「只今からラヂオドラマでございます」アナウンサーの聲が引込むと、天井に設置されたマイクローフからは、従来通り耳の役割を、正面に据付けられたカメラは新しく目の役割を承つて舞臺上の音と光の放送と同時に活動を開始する。

な作用によつて映畫のフィルムと同様毎二十五分の一秒ごとの瞬間像に分け、更に各瞬間の像を四百四十一本の送像線のある横に分割して、その横で見られる光の強弱を連続した一聯の電流の強弱即ち電氣信號に変化する。この送像管を通じて来た電氣信號は一方マイクローフを通して来た電氣信號（音を電流の強弱に変へたもの）とともに放送室に導き、アンテナから電波として放送するのである。

これを電流の強弱になほして受像用ブラウン管に導く。受像用ブラウン管は電流の強弱を光の強弱に変へる働きをもつてゐて、電流の強弱をフラスコ状の管の底にあたる螢光板上に一聯の光の強弱として連続的に映し出し、四百四十一本の送像線のある横線をもつて一つの像を作る。この一つの像作成に要する時間は送像の場合と同様二十五分の一秒であつて、この螢光板にはスクリーンに映畫を映す場合のやうに二十五分の一秒毎に各瞬間の像が次々と映し出されるので、我々の眼には連続した動きのある像として感じられるのである。
(詳細は通電百二十號テレビジョンの話を参照)

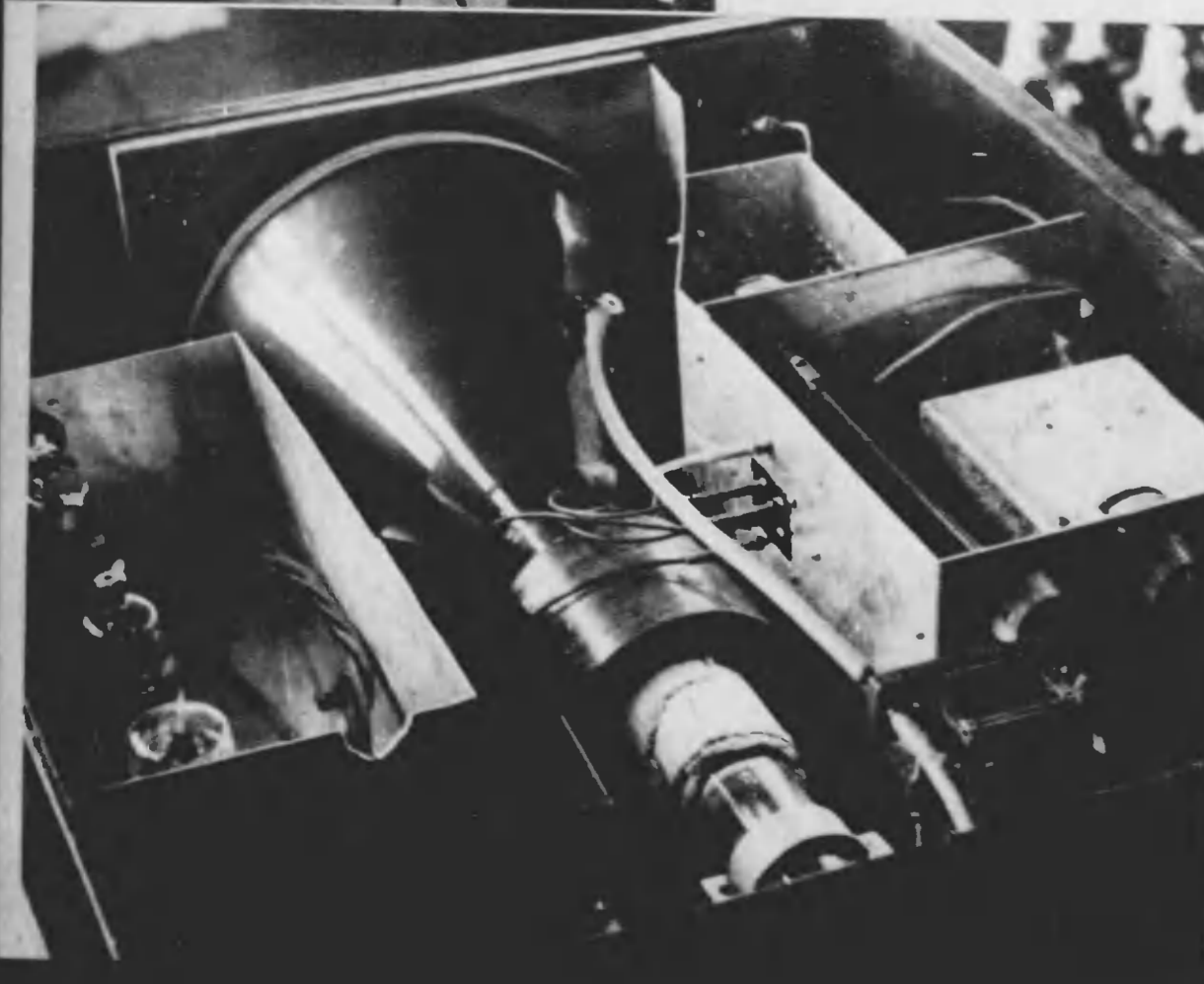
螢光板に映つた像
大きさはブラウン管の大きさによつて異なるが、大體縦二十五センチ、横二十五センチ位で八ミリ小型映畫程度の鮮明さまで達してゐる



家庭用受像受信機
上部の白い部分がブラウン管の底部即ち螢光板で、こゝに像が寫り、下部の窓からは従來のラヂオ即ち音が出るのである

受像機の内
中央に横たはつてゐるフラスコ状のものが受像用ブラウン管で、螢光板が一度スクリーンの代りをつとめるやうに受信機と一緒に組立てられてゐる

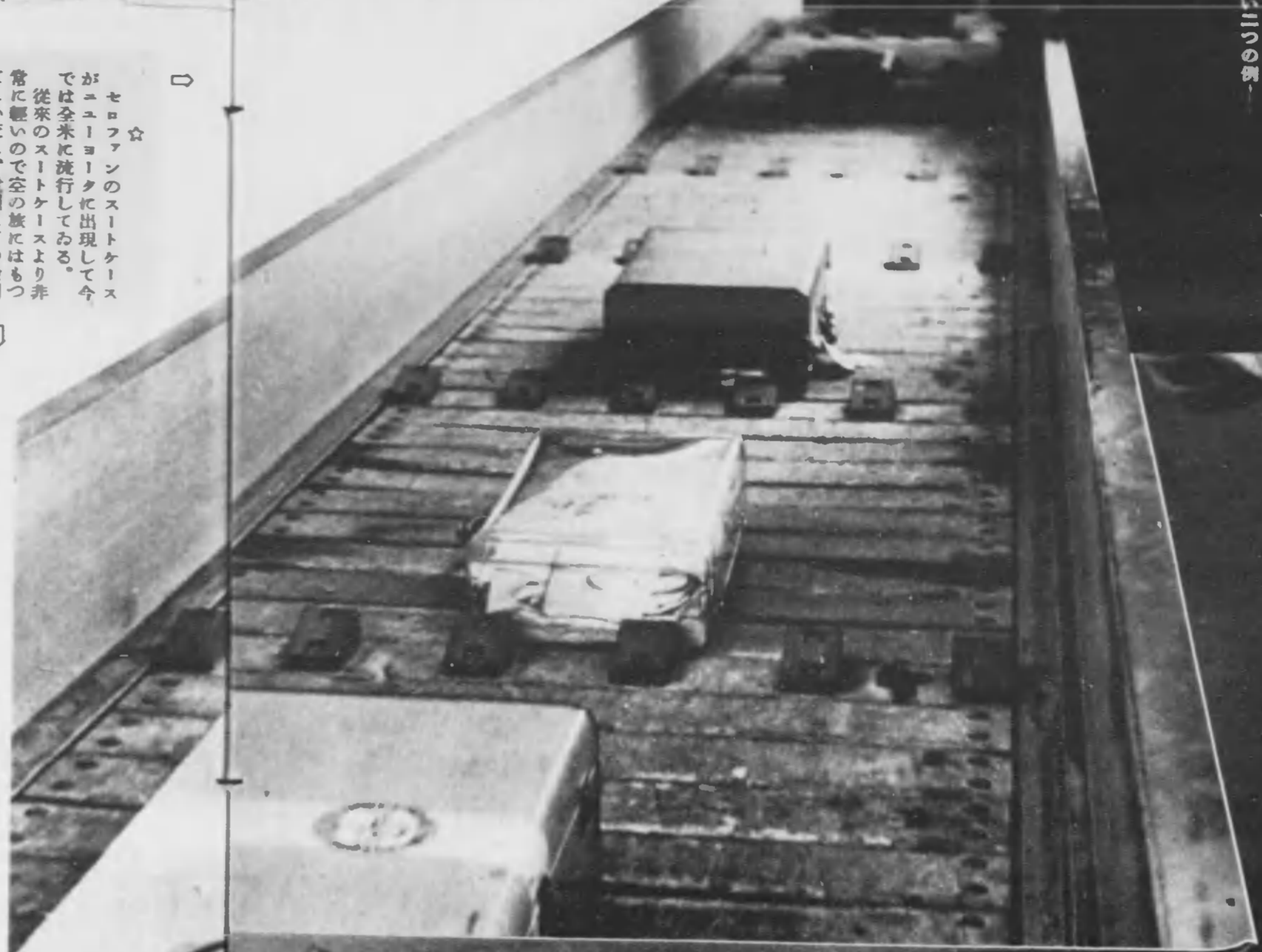
受像用ブラウン管
電流の強弱を光の強弱に変へる働きをもつてゐるもので、底の白い部分が像の映る螢光板である





セロファン

☆ セロファンのストークスがニューヨークに出現して今では全米に流行してゐる。従来のストークスより非常に軽いので空の旅にはもつてこいだし、音響などの検閲にも閉かずに済むし、ゆきぶたをはづすことも出来る。たゞ缺點はあまり見られて困るものや見つともないものを入れないこと。

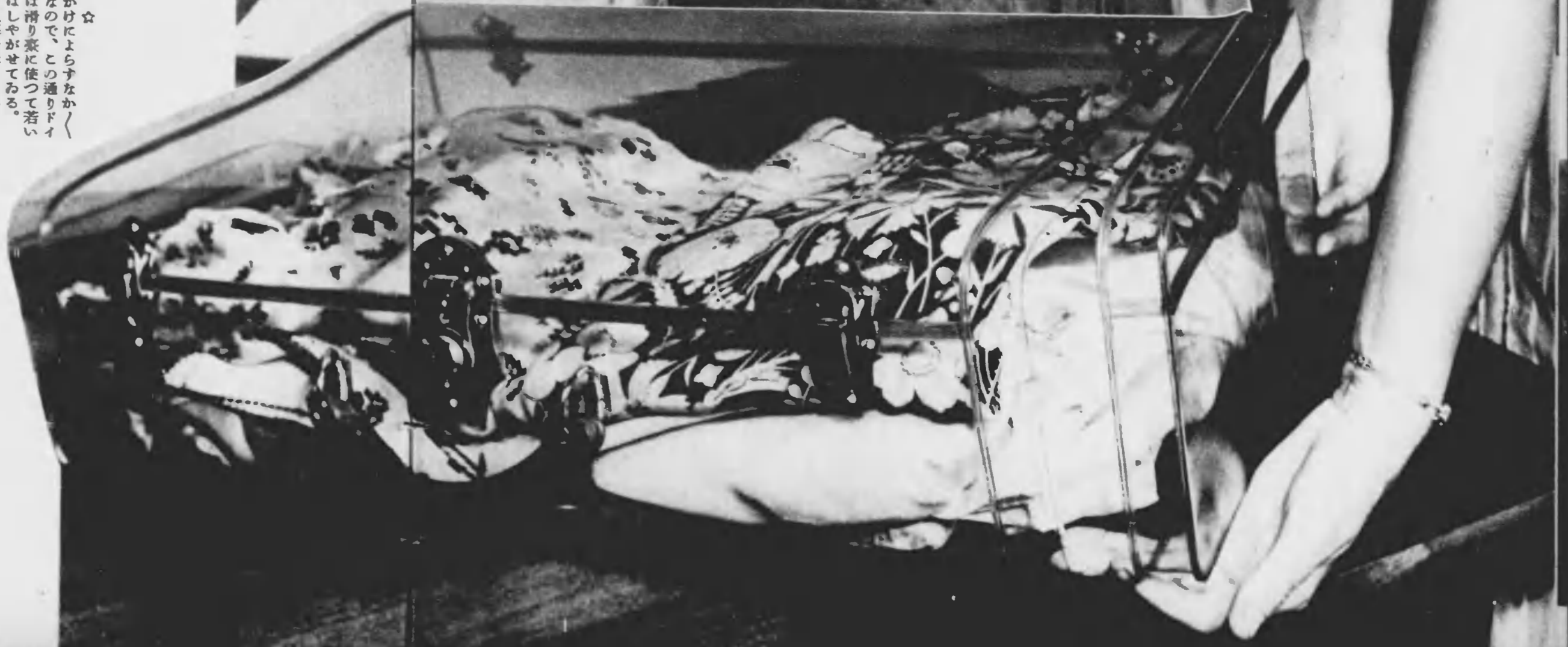


二十世紀の科学が發明したセロファンは商品運搬に新時代をもたらし、日本でもその透明で手さばりのよい感觸が戦時下にもささしい代用品として歡迎されてゐるがセロファンの用途はまだ一層廣げられてゆく。こゝに紹介するのはドイツとアメリカとの新らしい二つの例。



☆ 見かけによらずなかく丈夫なので、この通りドイツでは滑り車に使つて若い娘をしがせてゐる。(トリス映畫会社のスタジオかじ)

写真協会





新たにアルベニヲ王を兼ねら
 れることになったイタリイ皇帝
 エマヌエーレ三世陛下は三月廿
 三日、第一回フジスト議会の
 開院式に臨まれ、世界防共機構
 を堅持するイタリイ外交の基本
 を説明された。



三月十六日、ドイツ国防軍のチェコ進駐
 に呼應しルテニア地方に進駐を開始したハン
 ガリー軍とポーランド軍とはワルソスキエ
 に相會し(寫眞右下、左下)、兩國多年の宿望
 たる汎波共同領域はこゝに確立、ハンガリー
 軍とポーランド軍は現地戒衛會を組織して感
 激の握手を交した。寫眞左はハンガリー軍進
 駐を見送るホルタイ・ハンガリー攝政。

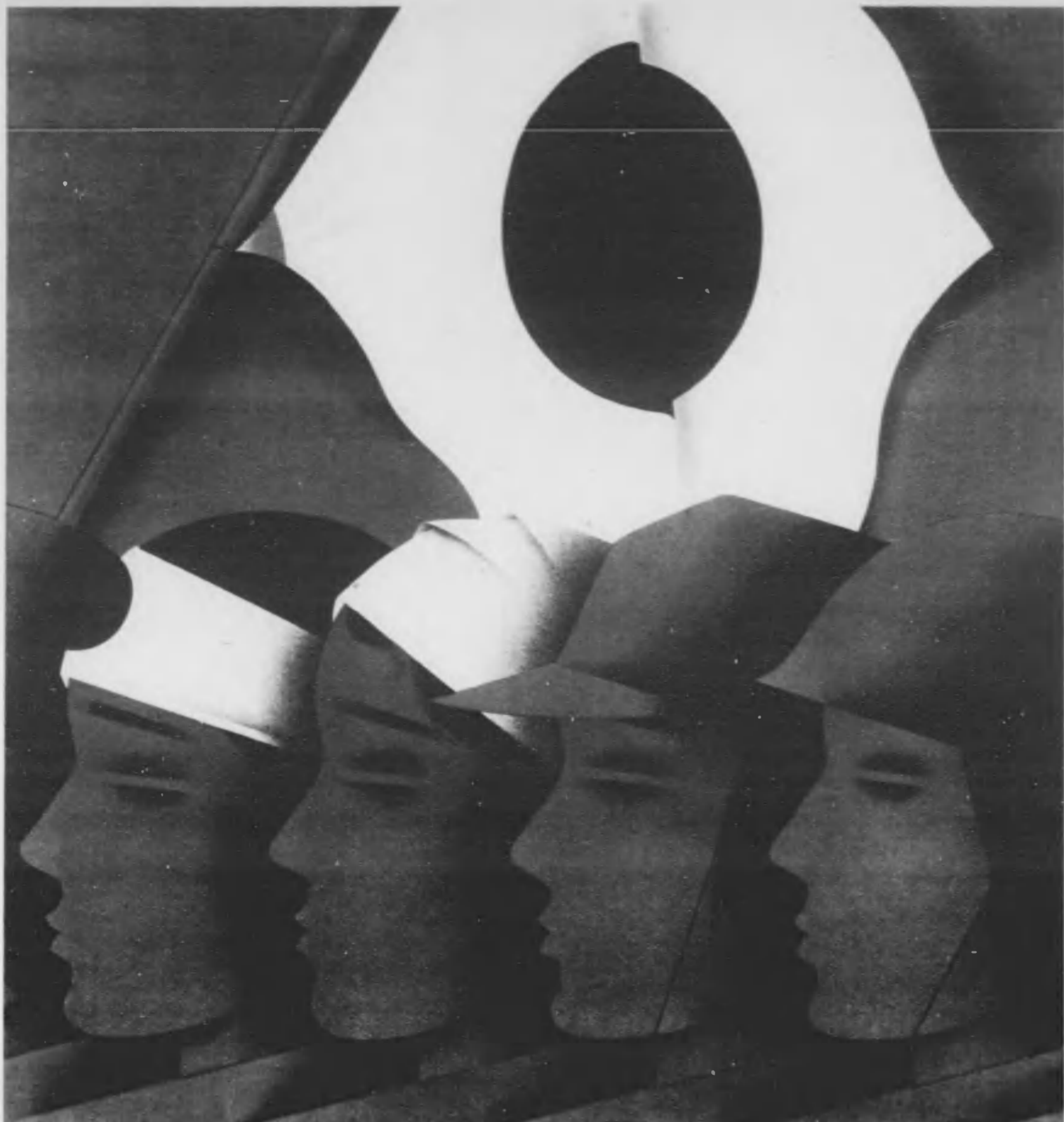
海外通信
歐洲の表情
 世界は劇々變化してゆく。殊に歐洲はこの
 半年間といふものずつと研鑽の具に磨きし
 まりなつてゐるが、最近、獨逸を中心とし
 る全體主義國と英佛を中心とする民主主義國
 との對立は益々激化しその成行は寸時も驚
 を許さない。



イギリスのA.R.P.(空を覆れ!)に負け
 ず、フランスも防空に大意だ。パリ市民は最
 近小學生に至るまで防毒面の配給を受けた。



寫眞協會



支那事變國債

郵便便局賣出
大藏省

四月廿五日
五月六日

四月廿五日券四千円、五月六日券四千円、買上りすま

読者のカメラ

読者のカメラ 募集規定
一、本欄に「読者のカメラ」を掲載するものは、必ず「読者のカメラ」の文字を大きく書いておくこと。
二、撮影は、本欄の趣旨に沿ったものとする。
三、本欄に掲載されるものは、必ず「読者のカメラ」の文字を大きく書いておくこと。
四、本欄に掲載されるものは、必ず「読者のカメラ」の文字を大きく書いておくこと。
五、本欄に掲載されるものは、必ず「読者のカメラ」の文字を大きく書いておくこと。



つはもの寮
札幌市 佐久間 森
札幌市に最近「つはもの寮」といふのが開設された。軍人が日曜日の外出時等に休憩が出来るようにとの市の心算である。

護國神社建設に眞摯な努力奉仕
香川県神主 井木長谷親
こんどの事變に幾多の弊い犠牲を出してある香川県は全県にさきがけて護國神社を普通寺町に建設することになったが、地元の婦人たちは率先努力奉仕を申出で、掛巻勇ましく「地揚ぎ」を行った。



建國體操
南京市 江口爲人
將來は強い女性、健康な母性となつて御國のために盡さうと、南京市北幸小学校の女児たちも内地のお友達に負けず一生懸命體操を習ひます。振りあげる右手に陽を浴びる顔に、涙刺と元氣が溢れてゐるでせう。

オチサンノ出セイ
長岡市 田村政幸
ボクガヘイタイゴツコラシキキトラ、オチサンガ出セイノコラシキキラカケテコラレマシタ。『オチサンシツカリタノミマス』トボクガケイレイシマスト、オチサンハボウヤモハヤクホントノヘイタイニオナリ』トイヒマシタ。



所	込	申	價	定
寫真週報(兼轉載)	内閣印刷局	東京市神田區本町四丁目	一	十
			半ケ年(前金)三圓四十錢	一ケ年(前金)四圓八十錢
發行所			昭和十四年四月二十日印刷發行	
發行所			内閣印刷局	
發行所			東京市神田區本町四丁目	
發行所			内閣印刷局	
發行所			東京市神田區本町四丁目	
發行所			内閣印刷局	
發行所			東京市神田區本町四丁目	

★表紙—
故齋藤大使の遺骨受領式が終ると、町田少佐の指揮するわが海軍機隊は非列島の先頭となり銃を倒さに足踏も肅然と山下棧橋から臨港停車場へ行進を開始した。海軍機隊の奏する響鳴たるシ・パンの「祭送行進曲」に胸打たれつゝ、

撮影 加藤恭平

人的資源の確保



伝染病の豫防に 三共内服ワクチン

— 壁島博士 監製 —

三日の内服・約一ケ年免疫

- 赤痢 内服ワクチン 一人用 ¥.20
- 疫痢 内服ワクチン 一人用 ¥.16
- チフス 内服ワクチン 一人用 ¥.20
- コレラ 内服ワクチン 一人用 ¥.24

(説明書連星)

東京市日本橋區室町 三共株式會社

(判価 1 報通)・A4 様紙定規はさみの書本)

東京通報 昭和十七年三月二十一日 第三千四百九十四号 第四十四頁

内閣印刷局印刷發行